

# 荘銀かねやま絆の森



株式会社 荘内銀行



## 【 荘銀かねやま絆の森 概要 】

所在地	面積	管理	協定期間
最上郡金山町大字金山 字猪の沢 2186-1	49.65 ha	(有)三英クラフト	平成 22 年 4 月 1 日 ～平成 27 年 3 月 31 日

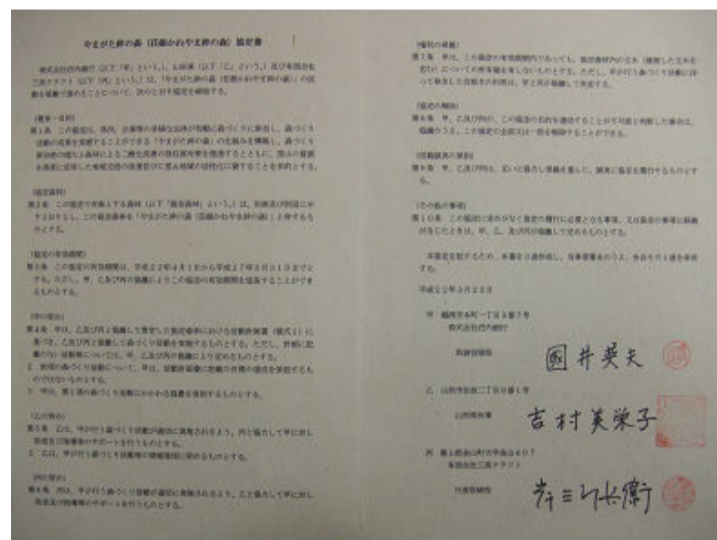
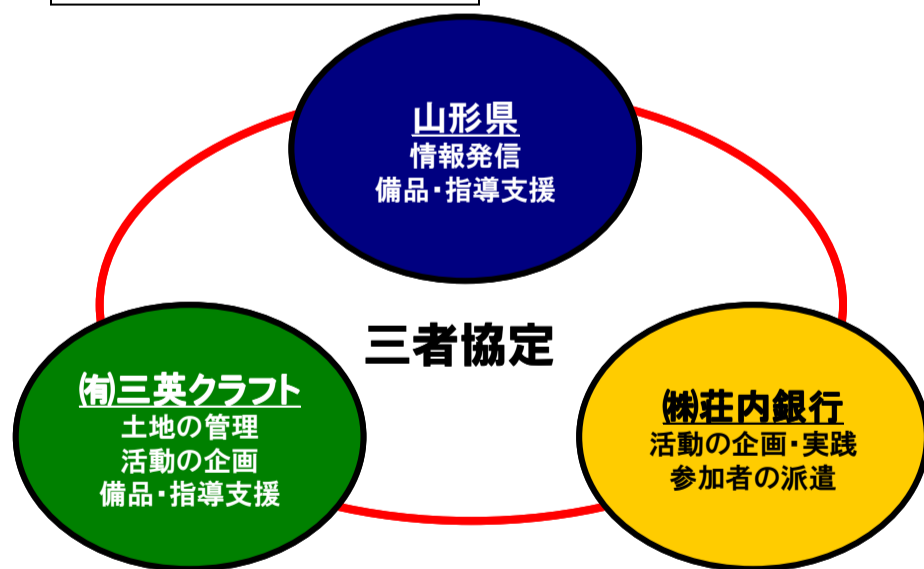


### 目的

植林・下刈り・裾枝打ち等の森づくり活動を通じ、二酸化炭素の削減や生物多様性の保全に寄与することに加え、参加者の自然環境への興味・関心の醸成につなげるとともに、交流の場として活用することで行内そして地域とのコミュニケーションの活性化を図ることを目的としています。

また、間伐・皆伐などの作業見学や、きのこの植菌・収穫などの林産物体験を活用し、活動内容にレクリエーション的な機能を付加することで、役職員の福利厚生の充実化にも取り組んでまいります。

### 森づくり共働体制



<やまがた絆の森協定書>

### 森づくり活動実施内容(予定)

- 【芽生えの森】**  
森づくりのはじまり(植林、下刈りなどの基本的活動)
- 【育みの森】**  
元気な森を育むための活動(裾枝打ちなどの作業体験)
- 【収穫の森】**  
森からの恵みを体験(きのこ植菌などの林産物体験)
- 【癒しの森】**  
やすらぎと癒しの時間(自然観察等のレクリエーション)

プログラム(予定)	1年次	2年次	3年次	4年次	5年次
芽生えの森	開山式 植林		下刈り	下刈り	
育みの森		裾枝打ち つる切り		裾枝打ち つる切り	
収穫の森		林産物体験			林産物体験
癒しの森			自然観察		閉山式



# 【活動報告】

## ここからスタート！開山式

開催日：平成22年5月16日(日)  
 参加人数：33名  
 内容：標柱の除幕、記念植樹など

第1次産業は山形県の地場産業。林業を体験することで地元をもっとよく知ることができる、そんな気持ちで本格的な森づくり活動に取り組みます！



←記念植樹の様子



→標柱の前で記念撮影  
 記念植樹した杉の苗木と一緒に

### 【絆の森メモ】

(有)三英クラフトさんが管理・運営をし、「荘銀かねやま絆の森」で活動の拠点となるこの森は、環境保全の観点から見て適切で、社会的利益に適い、経済的にも継続可能な森林管理がなされていることが世界的に認められたFSC認証林です。

## 本格始動！植林活動

開催日：平成22年10月30日(土)  
 参加人数：170名  
 植樹本数：1,500本(金山杉)

↓植樹作業の合間のひと休み



↑植樹作業の様子

↓記念の木札に思いを込めて



植樹をしたこの場所にはこの地区の源流があります。自分達の森づくり活動が地域一帯の土、水、空気をきれいにするに繋がることを知り、本当に有意義に思います。それにしても急な斜面。林業の大変さを実感しました。

## 絆の森 交流記

(公財)イオン環境財団「南陽イオンの森」植樹活動へのボランティア参加  
 開催日：平成22年10月2日(土)  
 参加人数：当行より39名

(公財)イオン環境財団さん主催の「南陽イオンの森」植樹活動に、当行行員がボランティアとして参加しました。森づくりを通じ、他の絆の森との交流も積極的に深めてまいりたいと考えています。



「荘銀かねやま絆の森」での森づくりは、CO2の吸収源対策や生物多様性の保全に寄与すると同時に、ここでの活動を継続し全国に発信することで、金山町や(有)三英クラフトさん、そしてFSC認証や金山杉の価値が広く認知されることも期待しています。

私たちは、このような素晴らしい町とFSC認証林と伝統の「金山杉」に囲まれながら森づくり活動ができることを誇りに思っています。引き続き、環境活動を通じた新しい地域活性化の可能性について考えてまいります。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社荘内銀行 〒997-8611 山形県鶴岡市本町1-9-7

地域開発本部 ふるさと振興室 担当：奥山、難波 TEL：0235-28-2437

